

令和元年度

(平成30年度事業対象)

教育委員会事務の点検・評価

報告書

北竜町教育委員会

目 次

1. 趣 旨	1
2. 点検・評価の対象	1
3. 点検・評価の実施方法	1

令和元年度（平成30年度事業）主要施策の「点検・評価」

1. 学校教育の充実	2
2. 生涯学習の推進	6
3. 社会教育の充実	7
4. 芸術文化の振興	9
5. スポーツ・レクリエーションの振興	10

教育委員会の活動状況

(1) 教育委員会の開催状況	12
(2) 条例、規則等の制定及び改定の状況	12
(3) 教育委員の活動状況	13
(4) 平成29年度 北竜町教育委員会議案一覧表	19

平成30年度（平成29年度事業対象）生涯学習推進事業・社会教育 ・芸術文化事業・社会体育事業 自己点検・評価一覧表

(1) 生涯学習推進事業	22
(2) 社会教育	22
(3) 文化芸術	25
(4) 社会体育	26

外部評価（活動評価委員）意見総評（30年度事業）	29
--------------------------	----

1. 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会は、毎年教育行政事務の管理及び執行状況について、点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとなっています。

北竜町教育委員会は、効果的な教育行政の一層の推進を図るとともに、町民の皆様への説明責任を果たすため毎年度、教育委員会事務の点検・評価を行い、学識経験者の意見を付して報告書を作成・公表することといたしました。

【参考】地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するものとする。

2. 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、教育委員会の活動状況等の点検のほかに、平成30年度教育行政執行方針に掲げた主要な事業実施状況について点検・評価を実施いたしました。

3. 点検・評価の実施方法

点検・評価報告書については、平成30年度教育行政執行方針に掲げられた主要な事業及び各事業の基本施策に基づく、内容、成果、自己評価・課題等を所管係が作成するとともに、点検・評価の客観性を確保するため、点検評価方法や結果などについて、学識経験を有する者（活動評価委員）からも意見を聴取しています。

評価ランク

- A ～ 充分達成した
- B ～ 概ね達成した
- C ～ やや達成した
- D ～ 達成に向けて努力している
- E ～ 取り組み無し

社会教育、社会体育事業の自己評価一覧表 評価ランク

- 5 ～ 充分達成した
- 4 ～ 概ね達成した
- 3 ～ やや達成した
- 2 ～ 達成に向けて努力している
- 1 ～ 取り組み無し

令和元年度（平成 30 年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価																		
1. 学校教育の充実 1) 教育条件の整備 ア) 学力の向上と定着	<p>子どもたちの「確かな学力」を育てるため学習環境の向上と定着に努めた。</p> <p>全国学力・学習状況調査の結果は、小学校では国語 A と算数 B が全国平均を下回った以外は、全国・全道を上回り、中学校では国語 B を除き全国・全道を上回る状況でありました。</p> <p>この結果を基に、学校改善プランを作成するなど、基礎学力の定着・向上に努めた。</p> <p>また、学習等の支援を必要とする児童のため小学校に学習支援員を 2 名配置しました。</p> <p>更に、小学校 4・5 年が複式となるため、町単独で教員を採用し、複式解消を図った。</p>	<p>引き続き、学習指導方法の工夫改善、長期休業中の学習サポート、家庭との連携等を推進していくとともに、教育振興会等の研修を促進し、教職員の指導力の向上に努めていく。</p>	A																		
イ) 学校施設の整備	<p>子どもたちがより良い環境の中で、充実した教育が受けられるよう、小学校においては、校内無線 LAN 配線、グラウンドの整備を行った。</p> <p>また、中学校では無線 LAN 配線、防犯灯の修理などを行った。</p> <p>小学校施設設備の改修状況</p> <table> <tr><td>グラウンド整備事業</td><td>5,822 千円</td></tr> <tr><td>特別教室増設工事</td><td>719 千円</td></tr> <tr><td>特別教室照明増設工事</td><td>368 千円</td></tr> <tr><td>特別教室黒板修理</td><td>119 千円</td></tr> <tr><td>特別教室無線 LAN 配線</td><td>231 千円</td></tr> </table> <p>中学校施設設備の改修状況</p> <table> <tr><td>防犯灯修理</td><td>173 千円</td></tr> <tr><td>無線 LAN 配線</td><td>261 千円</td></tr> <tr><td>無線 LAN アクセスポイント</td><td>301 千円</td></tr> <tr><td>音楽準備室業務棚修理</td><td>22 千円</td></tr> </table>	グラウンド整備事業	5,822 千円	特別教室増設工事	719 千円	特別教室照明増設工事	368 千円	特別教室黒板修理	119 千円	特別教室無線 LAN 配線	231 千円	防犯灯修理	173 千円	無線 LAN 配線	261 千円	無線 LAN アクセスポイント	301 千円	音楽準備室業務棚修理	22 千円	<p>町の総合計画に沿って、年次的に改修工事など進めていく。</p>	B
グラウンド整備事業	5,822 千円																				
特別教室増設工事	719 千円																				
特別教室照明増設工事	368 千円																				
特別教室黒板修理	119 千円																				
特別教室無線 LAN 配線	231 千円																				
防犯灯修理	173 千円																				
無線 LAN 配線	261 千円																				
無線 LAN アクセスポイント	301 千円																				
音楽準備室業務棚修理	22 千円																				
ウ) 教材・教具等の整備	<p>子どもたちの能力と適正に応じた学習強化を高めるため、教材・教具の整備を図ってきた。</p> <p>小学校教材備品等の整備状況</p> <table> <tr><td>特別支援室マット</td><td>127 千円</td></tr> <tr><td>跳び箱</td><td>101 千円</td></tr> <tr><td>オーディオプレイヤー</td><td>126 千円</td></tr> <tr><td>ノートパソコン(2 台)</td><td>378 千円</td></tr> <tr><td>ipad (9 台)</td><td>555 千円</td></tr> <tr><td>児童用図書</td><td>261 千円</td></tr> <tr><td>木製大直線定規</td><td>34 千円</td></tr> </table>	特別支援室マット	127 千円	跳び箱	101 千円	オーディオプレイヤー	126 千円	ノートパソコン(2 台)	378 千円	ipad (9 台)	555 千円	児童用図書	261 千円	木製大直線定規	34 千円	<p>学校と連携し教材教具等の整備を図っていく。</p>	B				
特別支援室マット	127 千円																				
跳び箱	101 千円																				
オーディオプレイヤー	126 千円																				
ノートパソコン(2 台)	378 千円																				
ipad (9 台)	555 千円																				
児童用図書	261 千円																				
木製大直線定規	34 千円																				

令和元年度（平成30年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価																
<p>エ) 通学対策等の整備</p> <p>2) 教育内容の充実</p> <p>ア) 学ぶ意欲を育て個性を生かす教育の推進</p>	<p>中学校教材備品等の整備状況</p> <table border="0"> <tr> <td>走高跳用スタント</td> <td>24千円</td> </tr> <tr> <td>ミシン(2台)</td> <td>62千円</td> </tr> <tr> <td>デジタルカメラ(2台)</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td>生徒用図書</td> <td>126千円</td> </tr> </table> <p>「美葉牛線」「竜西線」「碧水線」地域公共交通として、一般住民との住民混乗方式を実施している。</p> <p>安全運転と事故防止に努め、全町的な視点に立った児童生徒の通学対策に努めた。</p> <p>学校・PTA・建設課等通学路の合同点検を行い通学路の安全確保を点検した。</p> <p>児童生徒に対して異文化に慣れ親しむための環境づくりを推進するため、外国語指導助手(ALT)1名を中学校を拠点として配置し、各学校の授業、保育所や学童保育での活用をはかり、英語の発音などに慣れ親しみ、異文化理解やコミュニケーション能力の育成に努めた。</p> <p>外国語指導助手派遣委託業務 4,930千円</p> <p>中学校の世界のひまわりの栽培は、管理状態も良く、大変良い評価を受けており、観光案内や職業体験を実施している。小学校の総合学習では、野菜の栽培を行うなど、特色ある教育の推進と地域との連携強化に繋がった。</p> <p>多くの子ども達に夢を持つ素晴らしさを伝える「夢の教室」では、北海道出身で、コンサドーレ札幌で活躍した元Jリーガー工藤光輝氏を招き実施した。</p> <p>また、優れた芸術の鑑賞機会の提供としてミュージカル劇団四季の「サウンドオブミュージック」鑑賞会を実施した。</p> <table border="0"> <tr> <td>夢の教室</td> <td>317千円</td> </tr> <tr> <td>(10月26日開催 小学5・6年生対象)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>文化鑑賞会(サウンドオブミュージック)</td> <td>152千円</td> </tr> <tr> <td>(8月25日開催 小学生3名・中学生9名)</td> <td></td> </tr> </table>	走高跳用スタント	24千円	ミシン(2台)	62千円	デジタルカメラ(2台)	30千円	生徒用図書	126千円	夢の教室	317千円	(10月26日開催 小学5・6年生対象)		文化鑑賞会(サウンドオブミュージック)	152千円	(8月25日開催 小学生3名・中学生9名)		<p>今後も利用対象児童生徒数や運行経路に合わせ、バスの車種や経路等を見直し効率的な運行が必要である。</p> <p>また通学路の安全点検を定期的に行い実施し、通学路の安全確保に務めていく。</p> <p>国際社会に対応できる人材の育成のため、引き続き外国語指導助手を小中学校及び学童保育や保育所へ派遣を行うとともに、次期学習指導要領では、小学校3年生からの外国語活動をふまえ、更なる充実が必要である。</p> <p>児童、生徒の郷土愛と自尊心の育成のため、地域の教材や学習環境を積極的に活用し、学習活動を継続して行っていく。</p> <p>子どもたちに夢や目標に向かって努力しようとする意識を育むため継続して実施していく。</p> <p>また、優れた芸術に触れることによって豊かな情操を育むと共に、芸術に対する興味・関心を高めていく。</p>	<p>A</p> <p>B</p>
走高跳用スタント	24千円																		
ミシン(2台)	62千円																		
デジタルカメラ(2台)	30千円																		
生徒用図書	126千円																		
夢の教室	317千円																		
(10月26日開催 小学5・6年生対象)																			
文化鑑賞会(サウンドオブミュージック)	152千円																		
(8月25日開催 小学生3名・中学生9名)																			

令和元年度（平成30年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
イ) 道徳教育の充実	<p>「私たちの道徳」の効果的な活用により、心に響く道徳教育の充実を図り、児童生徒が、互いを尊重し協力し合うなど、豊かな人間関係を構築しながら、自己を成長させていく、「豊かな心」の育成に努めた。</p> <p>また、「北竜町いじめ防止対策基本方針」に基づき、北竜町いじめ対策連絡協議会を年2回開催し、いじめに関する情報交換を行った。</p> <p>中学校では、歌声集会・いじめ根絶集会を実施し、グループワークで「いじめ根絶・撲滅運動」の標語を話し合い発表した。</p>	<p>特別活動や総合的な学習時間においても、自ら考え主体的に判断する力の育成に努めていく。</p> <p>各種情報の共有を図り、学校・教育委員会及び地域との連携を深め、地域全体でいじめの未然防止・早期発見に努めていく。</p>	B
ウ) 特別支援教育の整備	<p>個々に応じた適正な学習機会の確保ときめ細やかな教育が実施されるよう、小学校に特別支援学級を1学級増し3学級設置した。</p> <p>更に、小学校に特別支援教育支援員を2名配置し、適切な指導・必要な支援を行った。</p> <p>特別支援児童支援児童生徒就学援助状況 小学校 5名 特別支援児童支援就学援助費 465千円</p>	<p>特別支援が必要なケースが発生した場合には、北竜町特別支援連携協議会にてきめ細やかな対応を行っていく。</p> <p>また、今後も必要に応じて、特別支援教育支援員等の配置を図り、関係者や関係機関と十分に連携しながら、相談・支援体制の充実に努めていく。</p>	A
エ) 準要保護児童生徒就学援助	<p>経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し支援を図った。また、従来入学後に支給していた「新入学学用品費等」を、入学前の3月に前倒しして支給できるようにした。</p> <p>準要保護児童生徒就学援助状況 小学校 2名 準要保護児童支援負担額 130千円 中学校 2名 準要保護生徒支援負担額 388千円</p>	<p>準要保護児童生徒の学用品等及び給食費の負担軽減を継続して行っていく。</p>	A
オ) 児童生徒の学校給食の充実・支援	<p>北空知圏学校給食組合にて、地域の農産物を使用するなど、安心・安全な給食を提供するとともに、給食費の無料化を実施し（平成28年度～平成31年度）保護者の負担軽減を図った。</p> <p>給食組合の負担額及び給食費助成の状況 北空知圏学校給食組合負担金 9,586千円 小学校児童給食費助成金 2,562千円 中学校生徒給食費助成金 1,459千円</p>	<p>給食費の無料化を継続していく。</p> <p>新給食センターにより栄養教諭が1名加配措置されており、食育教育など活用を図っていく。</p>	A
カ) 健康教育の充実	<p>健康と命の大切さについて学び、自らの健康を適切に管理し、がんに対する正しい知識とがん患者に対する正しい認識をもつよう町保健師によるがん教育を実施した。</p>	<p>今後も継続して実施していく。</p>	A

令和元年度（平成30年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
<p>キ) 新入学児童に対する支援</p>	<p>次代を担う児童の健全育成を図るため小学校入学する児童に5万円の入学祝金を交付する「入学祝金事業」を実施し保護者の負担軽減を図った。</p> <p>また、就学援助費同様入学前の3月に前倒しして支給できるようにした。</p> <p>入学祝金事業 550千円</p>	<p>今後も継続して実施していく。</p>	<p>A</p>
<p>ク) 修学旅行に対する支援</p>	<p>小・中学生の修学旅行費の定額助成(小学生1万円・中学生4万円)する「修学旅行費助成事業」を実施し保護者の負担軽減を図った。</p> <p>小学校修学旅行費助成事業 120千円 中学校修学旅行費助成事業 440千円</p>	<p>今後も継続して実施していく。</p>	<p>A</p>
<p>ケ) 各種検定事業に対する支援</p>	<p>学習意欲の向上のため、漢検や英検等の資格取得に対して助成を行う「北竜町児童生徒各種検定料助成事業」を実施した。</p> <p>漢字検定(22名) 英語検定(9名) 42千円</p>	<p>今後も継続して実施していく。</p>	<p>B</p>
<p>コ) 中学生短期語学留学に対する支援</p>	<p>中学生短期語学留学助成事業は、未来を担う北竜町の中学生に海外で学習する機会を与えることにより異文化の理解、視野の拡大と英語力の資質向上を図ることを目的として、英検3級以上取得者を対象にカナダ14日間の留学を実施した。</p> <p>中学生短期語学留学助成事業(1名) 721千円</p>	<p>引き続き参加対象者が増えるよう、英検受験者のPRを行う。</p>	<p>A</p>
<p>カ) 奨学資金貸付事業の支援</p>	<p>経済的理由によって、進学が閉ざされることが無いよう、貸付を実施し、支援に努めた。</p> <p>奨学資金貸付状況 平成30年貸付金額 8,220千円 大学生13人・短大生7人・高校生1人</p>	<p>奨学金の申請件数が増加しており、今後も事業を継続し、支援していく。</p>	<p>A</p>
<p>シ) 教職員の研修と福利厚生の実施</p>	<p>教職員の資質向上を目的とした研修・研修会への参加の奨励及び北竜町教育振興会の充実を図るため、事業助成と健康診断の助成をおこなった。</p> <p>また、教職員のメンタルヘルス不調を未然に防止するため、ストレスチェックを実施した。</p> <p>教職員への助成事業状況 校長会・教頭会助成金 170千円 教育振興会補助金 595千円 教職員健康診断負担金 397千円 教職員人間ドック助成 84千円 教職員ストレスチェック 53千円</p>	<p>更に教職員の専門性を高めるため研修会に積極的に参加できる体制づくりの支援を図る。</p> <p>また学習指導要領の改訂による多様化する教育に対して対応できるように継続して支援していく。</p>	<p>B</p>

令和元年度（平成30年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
<p>2.生涯学習の推進</p> <p>1) 多様な学習機会の提供と学習情報の提供</p> <p>2) 生涯学習の推進体制の充実</p>	<p>公民館講座やひまわり大学、自主的なサークル活動の奨励など、学習機会の提供に努めた。また、町広報誌による各種事業の実施状況や生涯学習カレンダーや防災無線などで学習情報の提供を行った。</p> <p>※詳細は社会教育事業実施内容を参照</p> <p>生涯学習推進本部の調整機関となる社会教育委員に、事業の反省や評価を検証いただき、第5次北竜町社会教育中期計画（平成26年度～30年度）に沿った運営を進め、また第6次北竜町社会教育中間計画（令和元年～令和5年度）の策定に向け整備を行った。</p>	<p>各団体の会員の高齢化も進み会員の減少となっているので、各サークルの継続に向け支援を行っていく。</p> <p>町民の学習ニーズに応えられる体制づくりに努めていく。</p>	<p>B</p> <p>B</p>

令和元年度（平成30年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
<p>3. 社会教育の充実</p> <p>1) 青少年教育</p> <p>ア) 学習活動機会の提供</p> <p>イ) 異世代間交流機会の提供</p> <p>ウ) 団体組織の強化と指導者の育成</p> <p>2) 成人教育学習機会の提供と指導体制の充実</p> <p>3) 家庭教育学習機会の充実と提供</p> <p>4) 高齢者教育学習機会の提供</p>	<p>子どもたち自らが自主的に参加できるリーダー的な資質の養成を目的とした、子ども会主催によるリーダー研修会やジュニアリーダー研修会等への参加の推進を図った。</p> <p>北空知シニアリーダー研修助成金 40千円</p> <p>高齢者の経験を活かした知識と能力を伝承するため、子どもと高齢者のふれあい事業を実施し、見学体験旅行や農園づくり・昔の遊び・餅つきなどの体験学習を行った。</p> <p>子どもたちの健やかな成長と健全な育成を図るため、子ども会育成連絡協議会や各種スポーツ少年団において、目的にあった活動を行っている。</p> <p>また、各組織に携わる指導者の育成に努めた。</p> <p>北竜町子ども会育成連絡協議会 122千円 北竜町スポーツ少年団本部 130千円</p> <p>個人の価値観の多様化の中で、生活意識や社会生活の関わりも複雑化しており、成人教育の果たす役割は重要であることから、ボランティアや文化活動など活躍する場に努めた。</p> <p>学校・住民課や保育所などの団体と連携し、家庭教育学習の活動支援を図った。</p> <p>実施事業 家庭教育学級 読み聞かせ教室</p> <p>ひまわり大学については、北竜町ひまわり長寿会連合会と連携し町内会の集まりにかけ、多くの方々にPRし参加を呼びかけし入学者の増加につなげた。</p> <p>実施事業 ひまわり大学 生きがいセミナー（カラオケ）</p>	<p>主体性や協調性、創造性を身に付けることができる研修会の開催や各種研修への派遣、情報の提供に努めていく。</p> <p>各種行事の開催日を調整するなど、子ども達が参加出来る体制づくりを図っているが子どもの人数が減少している。</p> <p>今後も指導者の育成に努めていく。</p> <p>成人教育の充実を図るには、学習ニーズの把握と共に指導者の発掘と育成に努めていく。</p> <p>親子のふれあいの機会の充実や学習機会の提供と支援を行っていく。</p> <p>北竜町PTA連合会と連携強化を図っていく。</p> <p>高齢者の学習ニーズと魅力ある高齢者教育の推進に努めていく。</p>	<p>B</p> <p>B</p> <p>B</p> <p>B</p> <p>B</p> <p>B</p> <p>B</p>

令和元年度（平成30年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
5) 社会教育施設の管理	<p>各施設の運営管理を適切に行った。</p> <p>実施事業</p> <p>改善センター駐車場 LED 投光器設置 648 千円</p> <p>生きがいセンター駐車場 LED 投光器設置 1,015 千円</p> <p>生きがいセンター屋根吹替え及び屋外内設備機能向上 23,760 千円</p> <p>備品購入</p> <p>キャンプテント（7 張） 181 千円</p> <p>折りたたみ椅子（50 脚） 362 千円</p> <p>ワイヤレスアンプ（一式） 299 千円</p> <p>展示用パネル（5 台） 301 千円</p> <p>図書館閲覧用木製椅子（12 脚） 382 千円</p> <p>施設の修繕状況</p> <p>公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひさし防水修繕 648 千円 ・床タイル補修 196 千円 ・教育長室蛍光灯安定期修繕 14 千円 ・ポータブルカラオケ機修繕 5 千円 <p>改善センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消火バルブ取替修繕 70 千円 ・体育館消火栓ホース取替修繕 14 千円 ・トレーニングマシン 95 千円 ・ボイラー室温水ポンプ漏水修繕 44 千円 ・ボイラー室温水ポンプ異音修繕 70 千円 ・給湯設備修繕 173 千円 <p>碧水生きがいセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草刈機修繕 39 千円 ・電気用ボックス 63 千円 ・9/5 台風 21 号倒木処理手数料 26 千円 <p>美葉牛研修センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草刈機修繕 7 千円 ・9/5 台風 21 号倒木処理手数料 52 千円 <p>郷土資料館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映像装置修繕 63 千円 	<p>老朽化している社会教育施設については、計画的な改修を行っていく。</p>	B

令和元年度（平成30年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
<p>4. 芸術・文化の振興</p> <p>1) 創作・発表活動の充実</p> <p>2) 芸術・文化の鑑賞機会の拡充</p>	<p>町民が芸術・文化活動を推進するために、活動や発表の場を提供し、文化連盟をはじめ各グループ等の自主的な活動を支援し、各種講座の開設、町民文化祭の開催などの事業を実施した。</p> <p>また、本年北竜町文化連盟創立50周年を迎え記念事業の支援を行った。</p> <p>北竜町文化連盟設立50周年記念事業</p> <p style="text-align: right;">700千円</p> <p>北竜町獅子舞保存会</p> <p style="text-align: right;">23千円</p> <p>芸術・文化に触れる機会の提供と、創作発表の場の提供など行った、また「芸術鑑賞の旅」として子どもの芸術文化鑑賞会と合わせ、劇団四季「サウンドオブミュージック」の鑑賞機会を提供した。</p> <p>また、町民文化祭で親子映画鑑賞会を行った。</p>	<p>町民自らが芸術文化活動へ積極的に参加出来る体制づくりが必要であり、学習機会の提供や指導者の発掘と自主的な活動に対して支援を行っていく。</p> <p>優れた芸術にふれ合う機会を継続して提供していく。</p>	<p>B</p> <p>B</p>

令和元年度（平成30年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会体育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
<p>5. スポーツ・レクリエーションの振興</p> <p>1) 生涯スポーツの普及</p> <p>2) スポーツ指導体制の強化</p> <p>3) スポーツ振興への支援</p>	<p>生涯にわたってスポーツに親しみ、参加する機会の提供に努めた。 ※詳細は社会体育事業実施内容を参照</p> <p>町民主体のスポーツ活動の一層の活性化を促進するため、スポーツ少年団などスポーツ団体組織の育成を図るとともに、指導者の育成確保等に努めた。 ・「B&G指導者研修会」派遣 1名 57千円</p> <p>町内のスポーツ振興を図るため、各種団体への補助金等を支出し支援した。 ・スポーツ振興団体への補助金 北竜町体育協会 567千円 北竜町スポーツ少年団本部 130千円 (野球18人 バレーボール8人) 少年野球教室開催負担金 30千円 少年団交流事業(バレー少年団) 87千円 バレーボール少年団全道大会出場助成金(2回) 501千円</p>	<p>各種関係機関との連携を図り、各種スポーツ教室の開催やスポーツ人口の増加に努めていく。 また、町民のニーズを把握し、スポーツ離れ気味となる中年層を誘発できるような新規事業(ニュースポーツ等)の導入や、本町の体育施設を有効に活用する。</p> <p>各種団体と連携しスポーツ指導者の養成と資質向上を図るため、研修会・講習会への派遣を継続していく。</p> <p>町内のスポーツ振興を図るため、各種団体への補助金及び支援を継続していく。</p>	<p>B</p> <p>B</p> <p>B</p>

令和元年度（平成30年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会体育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
4) 施設の管理及び維持	<p>社会体育施設の管理運営は、指定管理者により効率的に行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会体育関係施設の指定管理状況 <ul style="list-style-type: none"> 海洋センター（プール） 4,082 千円 野球場 3,825 千円 スキー場 2,970 千円 パークゴルフ場 8,868 千円 合 計 19,745 千円 ・改修等工事 <ul style="list-style-type: none"> 野球場サブグラウンドフェンス撤去工事 346 千円 海洋センター・サブグラウンド遊具移設 691 千円 ・修繕 <ul style="list-style-type: none"> スキー場圧雪車修理 460 千円 スキー場リフト修理 464 千円 パークゴルフ場コースバンカー張芝 502 千円 海洋センター上屋テントワイヤー修理 200 千円 海洋センター薬品注入ポンプ修理 46 千円 パークゴルフ場 9/5 台風 21 号倒木処理手数料 51 千円 ・備品購入 <ul style="list-style-type: none"> 野球場フィールドメーカー 774 千円 パークゴルフ場ベンチ（3 台） 71 千円 	<p>老朽化している施設については計画的な改修を行っていく。</p> <p>また、指定管理契約の最終年となり、次契約に向け、指定管理者と協議する必要がある。</p>	B

教育委員会の活動状況

(1) 教育委員会の開催状況及び審議件数

北竜町教育委員会の会議は、年10回の定例会及び特に必要と認められた場合に臨時会を開催しておりますが、本年度の臨時会は、開催していません。

(開催期間 平成30年4月～平成31年3月)

会 議	年 月 日	報告件数	承認	議案件数	選挙
第4回定例会	平成30年 4月27日	1		5	
第5回定例会	平成30年 6月11日	2		2	
第6回定例会	平成30年 7月24日	3		0	
第7回定例会	平成30年 8月27日	1		3	
第8回定例会	平成30年10月26日	4		2	
第9回定例会	平成30年11月28日	1		1	
第10回定例会	平成30年12月17日	2		0	
第1回定例会	平成31年 1月28日	1	1	5	
第2回定例会	平成31年 2月19日	1	1(協議1)	6	
第3回定例会	平成31年 3月26日	1		1	
合 計		17	1(協議1)	25	

(2) 条例、規則等の制定・改定状況

平成30年度条例、規則等の制定及び一部改正、廃止については、条例改正1件、規則制定1件、規則改正2件、規程制定1件、要領廃止1件、要綱改正1件、要項改正1件の計8件となっております。

- ・北竜町立学校管理規則の一部改正
(平成30年 4月 1日施行)
- ・北竜町立学校職員服務規程の制定
(平成30年 4月 1日施行)
- ・北竜町学校給食費助成事業実施要綱の一部改正
(平成31年 1月28日施行)
- ・北竜町奨学資金貸付基金条例の一部改正
(平成31年 4月 1日施行)
- ・北竜町教育委員会事務局規則の一部改正
(平成31年 2月19日施行)
- ・北竜町学校運営協議会導入準備委員会設置要領の廃止
(平成31年 2月19日廃止)
- ・北竜町学校運営協議会規則の制定
(平成31年 2月19日施行)
- ・修学旅行の引率業務に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要綱の一部改正
(平成31年 4月 1日施行)

(3) 教育委員の活動状況（抜粋）

教育委員会は、定例会や臨時会のほか町内小・中学校の入・卒業式への出席など、各種教育団体の行事への参加や学校訪問などを行っております。

月 日	活 動 内 容	会 場
4月 2日	平成30年度教育委員会職員辞令交付式	公民館講堂
4月 3日	平成30年度北竜町立小中学校異動教職員辞令交付式	公民館講堂
4月 3日	第1回校長・教頭合同会議	公民館講堂
4月 6日	平成30年度真竜小学校入学式	真竜小学校
4月 6日	平成30年度北竜中学校入学式	北竜中学校
4月 6日	北竜町文化連盟総会	公民館和室
4月11日	平成30年度第1回空知管内市町教育委員会教育委員会議	空知合同庁舎
4月11日	平成30年度第1回空知管内市町教育委員会教育長会議	空知合同庁舎
4月11日	第1回北海道第5採択地区教科用図書採択教育委員会協議会	空知合同庁舎
4月19日	平成30年度北海道B&G海洋センター連絡協議会総会	砂川市
4月20日	北空知地区教育支援協議会	深川市
4月20日	北空知市町教育委員会教育長会議	深川市
4月20日	定例課長等会議	すこやかセンター
4月25日	平成30年第1回北竜町議会臨時会	議 場
4月25日	平成30年度第1回公立高等学校配置計画地域別検討協議会	深川市
4月27日	第4回教育委員会定例会	公民館講堂
5月 9日	平成30年度北竜町学校教育振興会総会研修会	北竜中学校
5月13日	アスリート塾（陸上）	観光センター
5月14日	定例課長等会議	すこやかセンター
5月17日	北竜町開拓記念式並びに北竜町表彰条列表彰式	開 拓 記 念 碑 老人福祉センター
5月18日	第47回ひまわり大学入学式	公民館大ホール
5月23日	第1回空知管内学校における働き方改革推進会議	空知合同庁舎
5月25日	北竜中学校陸上記録会	北竜中学校グラウンド
5月26日	子どもと高齢者のふれあい事業（開講式・種まき）	公 民 館 ふれあい農園
6月 2日	真竜小学校運動会	真竜小学校 グラウンド
6月 8日	議会町内行政視察（町内施設）	町 内
6月11日	第5回教育委員会定例会	公民館講堂
6月13日	第1回スポーツ推進委員会	公民館講堂
6月15日	定例課長等会議	すこやかセンター
6月18日	平成30年度空知管内教育委員会訪問	公民館講堂

月 日	活 動 内 容	会 場
6月20日	平成29年第2回北竜町議会定例会	議 場
6月22日	第1回北竜町学校運営協議会導入準備委員会	公民館講堂
6月23日	第23回教育長杯町民パークゴルフ大会	ひまわりP G場
6月24日	さっぽろ北竜祭	札 幌 市
6月25日	小中学校校長会議	教育長室
6月27日	六稜会（旭川教育大学同窓会）来訪	教育長室
6月27日	第1回北竜町地方創生協議会	役場会議室
6月28日	深川地区消防組合北竜消防演習	役場駐車場 公民館大ホール
6月29日	第2回町内会長会議	すこやかセンター
7月 3日 ～ 4日	北空知中体連（卓球・バレー）	芦別市・深川市
7月 5日	真竜小学校参観日	真竜小学校
7月 6日	北空知中体連（野球）	新十津川町
7月 6日	空知教育局長来訪	教育長室
7月10日	中体連空知大会（バレー）	岩見沢市
7月10日	第2回空知管内市町教育委員会教育長会議	空知合同庁舎
7月10日	第2回空知管内学校における働き方改革推進会議	空知合同庁舎
7月11日	平成30年度第2回公立高等学校配置計画地域別検討協議会	深 川 市
7月12日 ～13日	北海道市町村教育委員研修及び視察研修	札幌市・上砂川市
7月15日	文化連盟50周年記念事業・ひのき屋公演	公民館大ホール
7月17日	北竜中学校自由参観日	北竜中学校
7月19日	第2回校長・教頭合同会議	公民館講堂
7月19日	第1回北竜町青少年育成推進会議	公民館講堂
7月22日	第54回北商ロードレース大会	ひまわりの里
7月24日	第6回教育委員会定例会	公民館講堂
7月24日	第1回いじめ問題対策連絡協議会	公民館講堂
7月26日	第3回北海道第5採択地区教科用図書採択教育委員会協議会	滝 川 市
7月27日	空知北師会来訪	教育長室
7月28日 ～29日	第28回北竜町教育長旗争奪北空知少年野球大会	町営野球場
7月30日	北竜中学校ひまわりガイド視察ガイド	ひまわりの里
7月31日	空知青稜会来訪	教育長室
8月 4日	第29回ふかがわカップ全道小学生バレーボール大会深川地区予選	農村環境改善センター
8月 7日	空知校長会主催「教育懇談会」	滝 川 市

月 日	活 動 内 容	会 場
8月 8日	コミュニティ・スクール導入準備委員会先進地視察	北広島市
8月 9日	定例課長等会議	すこやかセンター
8月 9日	北空知教育関係者合同交流会	深 川 市
8月12日	2018年夏「The太鼓まつりin北竜」演奏会	ひまわりの里
8月20日	北竜町戦没者追悼式	公民館大ホール
8月20日	第2回学校運営協議会導入準備委員会	公民館講堂
8月24日	平成29年度各会計監査委員決算審査理事者報告	町 長 室
8月27日	第7回教育委員会定例会（教育施設調査）	公民館講堂
8月29日	第1回北竜町教育委員会活動評価委員会	公民館講堂
8月31日	平成30年度樺戸監獄物故者追悼式	月 形 町
9月 1日	子どもと高齢者のふれあい事業（収穫祭）	ふれあい農園
9月 5日	第2回北竜町教育委員会活動評価委員会	公民館講堂
9月 8日	北竜中学校学校祭	北竜中学校
9月10日	第2回社会教育委員会	公民館講堂
9月11日	第41回町民文化祭第1回実行委員会	公民館和室
9月11日	立命館慶祥中学校・高等学校石井事務局長来訪	教育長室
9月12日 ～14日	平成30年第3回北竜町議会定例会（決算審査特別委員会）	議 場
9月14日	決算審査特別委員会理事者報告	町 長 室
9月15日	秋のフットパス	サンフラワーパーク
9月18日	教職員定数加配ヒアリング	空知合同庁舎
9月19日	北竜町敬老会	老人福祉センター
9月25日	第41回町民文化祭第2回実行委員会	公民館和室
9月27日	地域を担う青少年育成事業	北竜中学校
10月 2日	旭川自衛隊地方協力本部来訪	教育長室
10月 8日	レッツゴー体育の日PG大会・親子PG大会	ひまわりパークゴルフ場
10月10日	人事推進会議	空知合同庁舎
10月10日	第2回空知管内学校における働き方改革推進会議	空知合同庁舎
10月12日	コミュニティ・スクール研究大会	三 笠 市
10月13日	真竜小学校学習発表会	真竜小学校体育館
10月16日	平成30年度北空知管内市・町教育委員研修会	秩父別町
10月18日	第47回ひまわりオリンピック	農村環境改善センター
10月20日	深川西高等学校開校80周年記念式典	深川西高等学校

月 日	活 動 内 容	会 場
10月21日	北竜中学校吹奏楽部第28回定期演奏会	北竜中学校体育館
10月22日	第3回校長・教頭合同会議	公民館講堂
10月22日	女性連絡協議会連絡委員会議	公民館講堂
10月23日	北空知教育助成団体平成31年度予算要望に関する説明会	秩父別町
10月24日	北海道教育委員会移動教育委員会傍聴	滝川市
10月24日	北海道教育委員会移動教育委員会傍聴	滝川市
10月19日	女性連絡協議会連絡委員会議	公民館講堂
10月26日	第8回教育委員会定例会	公民館講堂
10月26日	JFA心のプロジェクト「夢の教室」	真竜小学校
10月27日	第16回北竜ライオンズクラブ杯小学生バレーボール大会	農村環境改善センター
10月31日	定例課長等会議	すこやかセンター
10月31日	第2回北竜町行財政改革推進委員会	すこやかセンター
11月1日	ドラゴンキッズ道北大会出場挨拶	町長室
11月2日 ～3日	第40回町民文化祭（芸能発表会・作品展示会）	公民館 農村環境改善センター
11月6日	北竜町学校教育振興会研究集会	真竜小学校
11月8日	町民対話プロジェクト（三谷町内会）	三谷コミュニティセンター
11月8日	北空知市町教育委員会教育長会議	深川市
11月9日	空知町教育委員連絡協議会研修会	栗山町
11月12日	町行政懇談会	公民館講堂 和コミセン
11月13日	北空知圏学校給食組合教育長会議	深川市
11月17日	北竜町文化連盟創立50周年記念式典	公民館大ホール
11月25日	第51回全町女性レクリエーション大会	農村環境改善センター
11月26日	平成31年度教職員人事に係る第1次協議	秩父別町
11月28日	第9回教育委員会定例会	公民館講堂
11月29日	真竜小学校自由参観日	真竜小学校
12月1日	ひまわりコーラス30周年記念演奏会	公民館大ホール
12月3日	定例課長等会議	すこやかセンター
12月3日	第3回北竜町行財政改革推進委員会	すこやかセンター
12月6日	平成30年第4回北竜町議会定例会	議場
12月8日	子どもと高齢者のふれあい事業（もちつき）	農村環境改善センター
12月9日	町民対話プロジェクト（美葉牛町内会）	美葉牛研修センター
12月10日	北竜中学校歌声集会・いじめ根絶集会	北竜中学校体育館

月 日	活 動 内 容	会 場
12月12日	町民対話プロジェクト（西川・共栄町内会）	西川コミュニティーセンター 共栄会館
12月14日	第3回町内会長会議	すこやかセンター
12月15日	町民対話プロジェクト（岩村町内会）	岩村コミュニティーセンター
12月16日	町民対話プロジェクト（和東町・碧水・古作町内会）	憩いの家・碧水コミセン 古作会館
12月17日	第3回社会教育委員会議	公民館講堂
12月17日	第2回スポーツ推進委員会議	公民館講堂
12月17日	第10回教育委員会定例会	公民館講堂
12月17日	教育関係者合同懇談会	サンフラワーパーク
12月18日	第4回校長・教頭合同会議	公民館講堂
12月18日	平成30年度第3回空知管内市町教育委員会教育長会議	空知合同庁舎
12月20日	第2回いじめ問題連絡協議会	公民館講堂
12月21日	市町教育委員会教育長会議	深川市
12月26日	山本一也氏（元真竜小学校長）叙勲伝達	岩見沢市
1月 1日	豊作・交通安全祈願元旦マラソン	真竜神社 公民館講堂
1月 5日	北竜町成人式	公民館大ホール
1月 8日	北竜消防出初式	消防庁舎前 公民館大ホール
1月10日	社会福祉協議会新年のつどい	老人福祉センター
1月10日	定例課長等会議	すこやかセンター
1月12日	子どもと高齢者のふれあい事業（正月遊び・豆まき）	公民館大ホール・和室
1月15日	平成31年第1回町内会長会議	すこやかセンター
1月15日	町内会長・営農組合長合同新年会	サンフラワーパーク
1月17日	小学校臨時教員面接	教育長室
1月18日	議会新年交礼会	サンフラワーパーク
1月20日	第53回北竜町PTA連合会研究大会兼北竜町家庭教育学級	公民館講堂
1月22日 ～23日	第11回「B&G全国サミット」会議	東京都
1月26日	第41回北竜町ライオンズクラブ杯全町女性ミニバレーボール大会	農村環境改善センター
1月28日	第1回教育委員会定例会	公民館講堂
1月28日	第1回総合教育会議	公民館講堂
1月29日	北竜町交通安全協会定期総会	公民館大ホール
1月30日	体育協会全町ミニバレーボール大会	農村環境改善センター
2月 1日	第3回学校運営協議会導入準備委員会	公民館講堂
2月 4日	平成30年度空知管内教育委員会第2期訪問	公民館講堂

月 日	活 動 内 容	会 場
2月 5日	空知ゆかりの道職員と市長及び町長との交流会	札幌市
2月 6日	平成31年度当初人事協議に係る第二次協議	空知教育局
2月11日	第53回町民スキー大会	町営スキー場
2月13日	北竜町学校運営協議会導入準備委員会	公民館講堂
2月15日	平成31年第1回北空知圏学校給食組合教育長会議	深川市
2月18日	防災計画に係る説明協議	すこやかセンター
2月18日	総合計画策定審議会	役場会議室
2月18日	平成31年第2回北空知圏学校給食組合教育長会議	深川市
2月19日	第2回教育委員会定例会	公民館講堂
2月21日	北教組新旧役員挨拶	教育長室
2月23日	子どもと高齢者のふれあい事業(外遊び・閉講式)	公民館講堂
2月27日	空知管内教育実践表彰伝達	北竜中学校
3月 5日	北竜町防災会議	すこやかセンター
3月 7日	定例課長等会議	すこやかセンター
3月11日 ～19日	平成31年第1回北竜町議会定例会(予算審査特別委員会)	議 場
3月12日	北竜中学校第72回卒業証書授与式	北竜中学校体育館
3月14日	第47回ひまわり大学卒業式	公民館大ホール
3月19日	予算審査特別委員会理事者報告	町長室
3月20日	定例課長等会議	すこやかセンター
3月20日	真竜小学校第119回卒業証書授与式	真竜小学校体育館
3月25日	平成30年度第4回空知管内市町教育委員会教育長会議	空知合同庁舎
3月25日	第5回北海道第5採択地区教科用図書採択教育委員会協議会	空知合同庁舎
3月26日	移動教員挨拶	教育委員会事務所
3月26日	第3回教育委員会定例会	公民館講堂
3月26日	異動教育関係者送別会	川 甚
3月28日	北竜町パークゴルフ協会総会	公民館講堂

(4) 平成30年度 北竜町教育委員会議案一覧表

会議名	開催日	開催時間	議案番号	議 件 名
定例第4回	平成30年4月27日	16時00分	報告第4号	教育行政報告について
			議案第15号	北竜町立学校管理規則の一部改正について
			議案第16号	北竜町立学校職員服務規程の制定について
			議案第17号	平成30年度準要保護児童生徒の認定について
			議案第18号	平成30年度奨学生を選定について
			議案第19号	第6次北竜町社会教育中間計画の諮問について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定例第5回	平成30年6月11日	15時00分	報告第5号	教育行政報告について
			報告第6号	学校閉庁日について
			議案第20号	北竜町いじめ防止基本方針の改定について
			議案第21号	平成30年度教育費補正予算(第1号)について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定例第6回	平成30年7月24日	9時00分	報告第7号	教育行政報告について
			報告第8号	中学校体育連盟体育大会の成績報告について
			報告第9号	学校のあり方アンケート集計結果について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定例第7回	平成30年8月27日	16時30分	報告第10号	教育行政報告について
			議案第22号	平成31年度から使用する中学校用教科用図書「特別の教科 道徳」の採択について
			議案第23号	平成31年度から使用する学校教育法附則第9条に規定する小中学校用教科用図書(特別支援)の採択について
			議案第24号	平成31年度から使用する小学校用教科用図書「特別の教科 道徳を除く」の採択について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定例第8回	平成30年10月26日	9時00分	報告第11号	教育行政報告について
			報告第12号	「立命館慶祥高校と北竜町との地方人材育成制度の協定調印」について
			報告第13号	平成30年度全国学力・学習状況調査結果について
			報告第14号	平成30年度全国体力・運動能力、運動週間等調査結果について
			議案第25号	北竜町小・中学校連携会議設置要綱の制定について
			議案第26号	平成30年度(平成29年度事業対象)教育委員会事務の点検評価報告書について
			そ の 他	各種行事の日程調整について

会議名	開催日	開催時間	議案番号	議 件 名
定例第9回	平成30年11月28日	17時00分	報告第15号	教育行政報告について
			議案第27号	平成30年度教育費補正予算（第5号）について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定例第10回	平成30年12月17日	16時00分	報告第16号	教育行政報告について
			報告第17号	北竜町立学校における働き方改革アクションプラン及び部活動方針作成にかかる中間報告について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定例第1回	平成31年1月28日	15時00分	報告第1号	教育行政報告について
			承認第1号	第6次北竜町社会教育中期計画策定の答申について
			議案第1号	北竜町学校給食食費助成事業実施要綱の一部を改正する要綱について
			議案第2号	北竜町生涯学習人材バンク（ひまわりバンク）実施要領の制定について
			議案第3号	「北竜町立学校における働き方改革 アクション・プラン」の制定について
			議案第4号	「北竜町の部活動の在り方に関する方針」の制定について
			議案第5号	北竜町スポーツ賞（奨励賞）表彰の決定について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定例第2回	平成31年2月27日	15時30分	報告第2号	教育行政報告について
			議案第6号	北竜町奨学資金貸付基金条例の一部を改正する条例について
			議案第7号	北竜町教育委員会事務局規則の一部を改正する規則について
			議案第8号	北竜町学校運営協議会導入準備委員会設置要領を廃止する要領について
			議案第9号	北竜町学校運営協議会規則の制定について
			議案第10号	平成30年度教育費補正予算（第8号）について
			協議第1号	平成31年度教育行政執行方針について
			議案第11号	平成31年度教育費予算案について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
			定例第3回	平成31年3月26日
議案第12号	修学旅行の引率業務に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要項の一部改正について			
そ の 他	各種行事の日程調整について			

令和元年度

(平成30年度事業対象)

生涯学習推進事業・社会教育事業・文化芸術事業
社会体育事業 自己点検・評価一覧表

北竜町教育委員会

平成30年度 北竜町社会教育事業実施内容

生涯学習推進事業

No.1

No.	事業名	趣旨(平成30年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	生涯学習の推進	生涯学習が設置され、町づくりへの生涯学習推進について基本的な方向が示されています。町民に、いつでも、たれでも、どこでも、なんでも「学習」のできる環境を整備を図る。	通年		一般			1)各機関で行われている事業・行事の見直し 2)事業・行事の連携に向けての協議	第5次北竜町社会教育中期計画に基づき、生涯学習の推進を図った。今後も生涯学習に関する環境整備等に努めて参りたい。	1 2 3 ④ 5
2	生涯学習カレンダーの発行	生涯学習を実施している関係機関の活動内容を知らせ、計画的に学習活動に参加する意識を喚起する	年3回発行		一般			町、学校、社会教育団体、農業団体、商工団体等の行事を掲載 第1回 5月1日発行 5月～8月分 第2回 9月1日発行 9月～12月分 第3回 12月28日発行 1月～3月分	町内全戸・事業所等に配布した。事前に町内の各事業を周知することにより、町民へ計画的な事業参加を図ることが出来ている。	1 2 3 ④ 5
3	生涯学習だよりの発行	毎月行われる生涯学習状況を、広く住民に知らせるとともに、参加を促す。	毎月1回発行		一般			毎月1回広報ほぐりゅうに掲載し全戸配布 生涯学習振興基金の活用 ①文化振興・イベント開催に関する事業 ②スポーツ等に関する事業 ③伝説・文化保存に関する事業 ④人材育成に関する事業 ⑤産業振興に関する事業 ⑥独創的な町づくり事業 ⑦生涯学習振興に関する事業	実施した事業の様子や状況などを町民に伝えることが出来る貴重な場となっており、今後も町民に周知したい。	1 2 3 ④ 5
4	生涯学習振興事業助成	教育振興と住民の生涯学習を推進し、町民の心の健全な発達と明るく豊かな住民生活の形成に寄与する。	通年		一般				生涯学習振興基金の活用 ・職員特別研修(総務課) ・職員研修負担金(〃) ・人材育成事業(企画振興課)等に生涯学習振興基金を活用しました。	1 2 3 ④ 5

社会教育

No.1

No.	事業名	趣旨(平成30年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	子どもと高齢者のふれあい事業	核家族が進む中、世代間交流が少なくなっている傾向にあります。子どもたちに高齢者の持っている知識や技術を継承し、子どもたちに心豊かな経験の機会を設ける。	5月～2月 全8回	公民館他	小学生 高齢者	延べ143名	ふれあい事業 推進委員	①開講式、農園摘採(5/26) 児10名 ②食育体験(パンづくり)(6/24) 児21名 ③見学旅行 さくらんぼ狩り(7/14) 児14名 ④工作教室(障がい児・児童)アーツ作り(8/2) 児20名 ⑤農園取採(9/1) 児17名 ⑥もちつき体験(12/8) 児22名 ⑦かるた大会・豆まき(1月) 児16名 ⑧元気に外で雪遊び、開講式(2月) 児22名	昨年度同様、少年団と事業の日程が被ることが多く、参加者が過去4年間の中では最も参加者が少なかった。 次年度は魅力あるプログラムや各少年団との連携を取り、世代間交流を促進する事業を展開できるように努めていく。	1 2 ③ 4 5
2	ひまわり大学	高齢期になってもなお、生き生きと豊かに暮らすことが、高齢化社会における生涯学習のねらいです。学生が社会生活における役割と教養を身につけ、自らの生きがいを創造しながら社会参加を図ることを目的とす。	5月～3月	公民館	高齢者	延べ485名	町内外の講師	①入学式(5/18) 入学生62名 後3名追加 ②講演8回(⑤・⑥・⑧・⑨・⑩・⑪・⑫月) ③見学旅行(7/12) 旭川市方面 36名 ④ひまわりオリピック(10/18)61名 ⑤卒業式(懇親会・クラブ活動発表会)(3月)52名	前年度より8名多い65名の方に入学して頂くことができた。今年度は、学生の興味を惹く講座が多くそれぞれの講座で参加した学生の区別が良かった。次年度もニーズに合わせた講座を開催していきけるよう努めていく。	1 2 3 ④ 5
3	北海道ジュニアセミナー (ジュニアリーダーコース)	中・高校生を対象に、青少年施設を利用して研修を行い、集団生活の中で少年活動に必要な知識技術を習得し、広域的な視点に立った少年活動のリーダー育成を行う。	9/15 ～9/17	ネイバル 深川	中・高校生	中学生1名	北海道教育委員会 ・団体研修	道内の他市町村の中高生が一同に会い開催 ・団体研修 ・フィールドワーク	参加者の取り纏め及び道教委へ申込み事務	1 ② 3 4 5

平成30年度 北竜町社会教育事業実施内容

No.2

No.	事業名	趣旨(平成30年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
4	パソコン教室	今や欠くことのできないパソコンの知識と技術を身につけ、その機能を活用し生活をより豊かで効果的なものとする。	通年	中学校コンピュータ室	一般	—	—	①パソコンの基本操作 ②文字入力 ③ワープロソフトの基本操作 ④表計算ソフトの基本操作 ⑤インターネット	実施なし	1 2 3 4 5
5	読み聞かせ教室	幼少期から図書に感心を持ってもらうため、未就学児を対象とした、絵本などの読み聞かせ活動が大切である。また、親子のふれあい、子どもの情緒教育など家庭教育の観点からも絵本をとおして母親を対象に技術を習得してもらう。	3月2日	図書館	未就学児・保護者	子ども7人 大人4人	町内の指導者 子育て支援センター 大友優子氏	家庭教育を兼ねて幼児に合わせた絵本の選び方、読み聞かせ方法を講習	読み聞かせの途中で、子どもが動き回ることがあったので頼も集中して話を聞くことが出来なかった。次年度は子どもの反応や保護者との連携を取りながら読み聞かせを実施していく。	1 2 ③ 4 5
6	北空知ニアリダー研修会 " ステップアップ研修会	北空知に住む、中・高校生が集まり交流を図るとともに、将来の青年リーダー的存在として必要な技術の習得、国際文化を学ぶことにより実践力を高める。	12/26~ 28 3月下旬	ネイバル 深川	中・高校生 小・中学生	中2名 高1名 小6名 中6名	北空知社会教育関係職員	交流交換会、レクリエーション、グループワーク等のプログラムを通して研修を行う。	集団生活や各市町が考案したプログラムを通して協働性や規則正しい生活習慣を身に付けることが出来た。次年度以降も研修会に参加してもらえよう。周知活動や学校と連携をとっていく。	1 2 ③ 4 5
7	成人式	成人となったことを自覚し、社会人としての責任ある行動をしようとする新成人を祝福し激励する。	1/5	公民館	新成人等	対象者26名	—	式典、交流会	今年度は新成人が参加しやすいよう成人の日ではなく、日程を早めて実施し、26名の新成人が出席した。例年通り北竜太鼓に会場を盛り上げていただいた。	1 2 ③ 4 5
8	洋裁教室	町内の成人女性を対象に、町内の指導者から洋裁の基本技術を学び家庭で役立てたり趣味づくりとして学ぶ。	1/25 2/1 2/8	公民館	女性	延べ23名	町内の指導者 目黒玲子氏	洋裁教室	講師の指導だけではなく、参加者同士でアドバイスをしたり、古着の切れ端の交換を行うなどの参加者間交流も見られ、教室も大変好評だった。	1 2 3 ④ 5
9	家庭教育学級	家庭と学校の相互理解と連携を図り、子どもに対する教育的役割を認識し、機能を十分に発揮できるよう学習機会を提供して家庭教育の振興を図る。	1/20	公民館	PTA会員 一般町民	—	MW工房 コミュニケーション ナビゲーター 姉帯美和子氏	北竜町PTA連合会研究大会	今後においてもPTA連合会への活動支援を行う	1 2 ③ 4 5
10	クッキング「レディースクール」	家庭で役立つ健康づくりの知識や料理のレシピ等を学ぶと共に仲間づくりを行うきっかけづくりを促す。	1月中~ 下旬	公民館	一般	延べ17名	町内の指導者	料理教室	昨年度に引き続き大勢の方の参加を頂いた。参加者も熱心に調理に取り組んでおり、両日とも講座中の雰囲気も良かった。	1 2 3 ④ 5
11	生きがいセミナー	高齢者が生きがいを持ち、社会参加をし活躍できるような、いろいろな知識や技術を身につけることにより、家庭や地域での役割が果たされ高齢者の生きがいが増される。	2月下旬 ~ 3月上旬	公民館	高齢者	延べ37名	にちおん歌謡 音楽学院講師 河岸利喜男氏	カラオケ教室	事前に課題曲を調査し、設定した女性の課題曲が難しく変更することになった。歌いやすきなどを考慮して次年度は選曲を行うようにする。 毎年参加者に好評であるため、次年度も開催する予定。	1 2 3 ④ 5
12	パソコンヘルプデスク	パソコンの知識と技術を身近なものにするため、日頃の疑問に答える場を提供する。	通年	公民館	一般	2人	教育委員会及び 地域指導者	①パソコンの基本操作 ②文字入力 ③ワープロソフトの基本操作 ④表計算ソフトの基本操作 ⑤インターネット	決まった人しかこない状態であるが、しっかりとパソコンの知識と技術を身近なものにするため、日頃の疑問に答えている。	1 2 ③ 4 5

平成30年度 北竜町社会教育事業実施内容

No.3

No.	事業名	趣旨(平成30年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
13	学校開放事業	町民の学習活動及びコミュニケーションづくりの場として、学校施設を町民の利用に供する。	通年	小・中学校	一般	—	—	パソコン教室、スポーツ教室	実施なし	1 2 3 4 5
14	各種指導者育成講座	北海道教育庁等が主催する各種指導者育成事業に、自ら参加を希望する人に助成を行い、生涯学習振興のために指導者を育成し人材活用を図る。	通年	—	一般	—	—	—	実施なし	1 2 3 4 5
15	子ども会育成連絡協議会	青少年の心身共に健全な育成を図るため、町内会の子ども会により構成。	通年	改善センター・公民館他	成人・小中学生	延べ91名	ふれあい事業推進委員 商工会青年部 教委職員等	<ul style="list-style-type: none"> ・ わんぱく夏祭り参加(7/16) 小学生37名 ・ リーダーキャンプ(8/6~7) ~増毛町/小平町 小学4~6年生 10名 ・ かるた大会の実施(1月)小学生16名 ・ 雪遊び体験会の実施(2月)小学生22名 ・ リーダー育成講習会の実施(3月下旬 深川市)小学生6名 	様々なプログラムにより、子どもたちの自主性や協調性を養うことができた。次年度以降も、様々な仕掛けから参加してくれた子どもたちに体験を通して心身共に健全な育成を図りたい。	1 2 3 ④ 5
16	英会話教室	英文化にふれる機会の少ない本町において、英語の楽しさを学ぶことを目的として簡単な成人向けの英会話教室を実施する。	2月	公民館	成人	延べ14名	町内在住 ALT トレンディア ノ・ジョン ル・カンビンアド 氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己紹介の作成 ・ 5W1Hを使った簡単クイズ ・ 日常生活での会話等 	例年参加者が少なく、申し込んでくれる方も固定化されている現状なので、次年度は参加者を増やせるよう呼びかけやチラシを工夫していきたい。	1 2 ③ 4 5
17	地域教育力・体験活動推進協議会	青少年の週末・放課後活動、ボランティア活動推進のため、各学校、関係団体により構成	通年	—	成人	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ 週末・放課後活動の支援 ・ ボランティア活動の支援 	実施なし	1 2 3 4 5
18	女性連絡協議会	町内女性活性化のため、各町内会代表により構成。	通年	公民館	成人	一般町民 町内女性	—	<ul style="list-style-type: none"> 11/3 第41回町民文化祭サリサリハイザー 11/25 第51回全町女性リクエージョン大会 	各事業において、年々参加者が減少している中、ハザー・食券やレク参加者の取りまとめ等ご協力をいただきました2事業を実施した。	1 2 3 ④ 5
19	子ども見守りサポーター	地域の住民や団体の参画で子どもたちを犯罪や交通事故から守り、健やかな成長に寄与することを目的とする。	通年	町内一円	成人	登録者 100名	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登下校時等の見守り、防犯パトロール及び交通安全啓発 ・ 情報交換 	サポーターの減少により、従来同様の活動が困難になってきている。次年度以降、サポーターを整理してより良い活動ができるように努める。	1 2 ③ 4 5
20	学校支援地域本部事業	学校と地域住民が連携し、教育機能が十分発揮できるよう人材バンクなど支援する体制を強化する。	通年	小学校 中学校	成人	人材バンク 登録31個 人・団体	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習支援活動(スキキ、習字の授業支援) ・ 部活動(野球、バレーボール等) ・ 登下校安全指導(見守りサポーター等) ・ 学校環境整備(庭木の剪定、花壇整備等) ・ 学校行事支援(運動会、学芸会の支援) 	小中学校及びPTAと連携を図り、登下校時の見守り活動、学校環境整備を行った。今後も活動支援を行う。	1 2 ③ 4 5
21	書画教室	描いて楽しく、もらった嬉しい!絵手紙を気軽に体験してもらい、趣味づくりとして学ぶことを目的とする。	10/16 10/23 10/25	公民館	成人	延べ16名	町内の指導者 瀬戸正氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書画教室 ・ 絵がみ(ミニ色紙に風景等の絵を描き、文字を書き入れたもの) ・ オブジェ(石ころや木板に絵を描き入れたもの) 	今年度も昨年度に引き続き町民文化祭に出品するため10月の開催とした。過去の参加者数名に、新規参加者も加わり全員が町民文化祭への出品を果たした。	1 2 ③ 4 5

平成30年度 北竜町社会教育事業実施内容

文化芸術

No.1

No.	事業名	趣旨(平成30年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	生涯学習人材バンク事業	地域社会の中で様々な技術を有する人を学習ボランティアとして活用し、生きがいを育てると共に、学習を通じて人々が連帯感や町づくりなどの意識を育てる。	通年		一般	登録者 24名	—	「他薦」「自薦」により登録。 住民ニーズに応じた登録台帳の作成、公民館講座、地域づくり講座などで活用を図る。	次年度は登録者数を増やし、地域住民のニーズに応じた講座ができるような取組が必要となる。	1 2 ③ 4 5
2	町民映画会(親子映画鑑賞会)	一つの作品を多くの人が同時に鑑賞し感動を共有することは意義があることである。ビデオ化されていない優れた映画の鑑賞機会を設け、町民の文化振興を図る。	11/2	改善センター	一般	約60名 子ども40名 大人20名	—	町民文化祭の初日に合わせ、親子で楽しめる映画鑑賞を行う。 上映作品『ツツの冒険 ～失われたミダス王の秘宝～』 映画鑑賞会冒頭にはノースドラゴンによるヒーローショーを実施。	終了まで飽きずに鑑賞できるよう、比較的短編である本作品を選定した。映画のジャンルがアドベンチャーだったのもあり、子どもたちは最後まで真剣に見入っていた。 ノースドラゴンショーにおいては、例年より集客が悪かった。次年度以降、集客増の取組を検討する。	1 2 ③ 4 5
3	町民文化祭	日頃の文化サークルの活動の発表の場として、また町民の文化に対する意識の高揚を図る場として実行委員会をサポートする。	11/2 ～11/3	公民館・改善センター	一般	延べ500名	—	・ 芸能発表 14団体 約140名 うち新規発表1団体(女子中学生3名) ・ 作品展示 19団体 約300名 個人7名 ・ 出店販売 4団体 約20名 ・ チャリティパーバザールの実施	芸能発表では、各サークルの日頃の稽古や練習を発表する場として、重要な行事として定着しているが、観客の来場者数を減らさないためのプログラム構成が必要となっている。作品展示では、新たな出品を頂き展示パネルを増設した。出店販売は例年並みであった。	1 2 ③ 4 5
4	芸術鑑賞の旅	芸術・文化の知識を高めるために、優れた芸術に接する機会を設け、自主的文化的活動の促進を図る。	8/25	北海道四季劇場	一般	6名	—	1) 劇団四季ミュージカル 「サウンド・オブ・ミュージック」の鑑賞 2) 町スクールバス利用 チケット代は個人負担	当事業は、例年冬期間に実施していたが、四季劇場が移転することに伴い、大幅に前倒しとなる8月中の実施となった。劇団四季の演目の中では、メジャーな作品ではないため参加者は例年よりも少数となったが、参加者の満足した様子が窺えた。	1 2 3 ④ 5
5	児童・生徒芸術鑑賞の旅	芸術文化に触れる機会の少ない児童・生徒に対し、優れた芸術に接する機会を提供することを図る。	8/25	北海道四季劇場	小学4年生～中学生	児童3名 生徒9名	—	1) 劇団四季ミュージカル 「サウンド・オブ・ミュージック」の鑑賞 2) 町スクールバス利用 チケット代は無料(町費負担)	今年度は、中学生は大勢の参加を頂けたが、小学生においては、スポーツ少年団の活動と重複したためか、参加者が3名と少数となった。しかし、参加児童生徒は、演者の迫力ある演技や声量に大変な驚きと感動を覚えた様子だった。	1 2 ③ 4 5

平成30年度 北竜町社会体育事業実施内容

社会体育

No. 1

No.	事業名	趣旨(30年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	キッズエアロピクス	近年、子供達の運動能力の低下等が問題視されている。それらを改善するために幼児期よりしっかりと運動をする事により、運動神経の基礎をつくっていくことを助長する。また、集団で行うことにより協調性などの精神面の成長も助長する。	4/20 5/11 6/15 10/19 全4回	和保保育園	保育園児 幼児とその親	延86名	パーソナルトレーナー 旭川市 山田 道代氏 子育て支援センター職員	和保保育園において園児と子育て支援センター主管による「ピカピカキッズ」事業に参加親子を対象とした運動教室。 キッズエアロピクス①②③④	全4回が終了。園児達は初めは緊張もあり、動きが硬くなっていき、山田先生と楽しく身体を動かしているうちに笑顔も増え、元気に参加してくれた。 また、一般参加の親子も園児達に混ざり、楽しみながら参加することが出来た。	1 2 3 4 5
2	町長杯町民パークゴルフ大会 教育長杯争奪町民パークゴルフ大会 議会議長杯町民パークゴルフ大会	誰もが気軽に、一人でもできるパークゴルフを通して、健康で明るく豊かな生活を目指すとともにスポーツに対する関心を高め、町民の体力の増進と意欲の向上を図る。	5/27 6/23 7/1	ひまわりパーク ゴルフ場	成人	43名 53名 47名	教委職員 団体戦枠を設ける (商工青年部・農協青年部・役場職員等) ・個人戦では、一般の方と混じり、各青年層と交流し、大会を実施。	全町民を参加対象としているが、例年参加者の固定化が顕著であるため、教育長杯においては、団体戦を設け、商工青年部、農協青年部、役場の青年層に参加して頂いた。 年配の方と一緒にコースを回ることで親睦を深めることもできた。 今後町民に対する健康づくりの場として継続して実施して行くために、誰もが参加しやすい体制づくりを行っていききたい。	1 2 3 4 5	
3	アスリート塾	トップアスリートを招き、児童・生徒が普段触れる事の少ないスポーツを学び、将来挑戦するスポーツの選択肢を広げることや、トップアスリートの能力を身近に体感することにより、あこがれや夢を育む。	5/13	ひまわり観光センター	児童・生徒	18名	北海道ハイテクACアカデミー 河内純彦氏 陸上教室	陸上教室	昨年度の新事業だったものを今年度も継続して実施。昨年度はその名の通り著名なアスリートにお願いしたため、実施する事が出来たが、今年度においては講師がスポーツトレーナーの方ということで、アスリートに接するということからは離れてしまった。 来年度において継続するのでもあれば、専業名の変更についても検討が必要である。	1 2 3 4 5
4	フットパス	金比羅公園の芝桜を楽しみながら、春の風景を堪能しながら、散策路をウォーキングすることで、日頃の運動不足の解消と健康意識の高揚、健康づくりの習慣化を図る。 秋の紅葉を堪能しながら、散策路をウォーキングすることで、日頃の運動不足の解消と健康意識の高揚、健康づくりの習慣化を図る。	5/19 9/15	町内	小・中学生 ・成人	25名	教育委員会	サンフワワーパーク北竜温泉からイチャイの森、ヤマケン保養施設、金比羅公園を往復するコース(約10km) サンフワワーパーク北竜温泉からイチャイの森、ヤマケン保養施設、金比羅公園を往復するコース(約10km)	春のフットパスについては雨天のため中止となった。 秋のフットパスについては天候にも恵まれ、賑やかに秋の町内を散策することが出来た。 また、野球少年団においては、体力作り練習の一環という位置づけで参加してくれた。	1 2 3 4 5
5	キッズアクア	水中ゲームなど水と親しむことにより、幼児期より水運動の関心を高め、水の楽しさや水難事故の防止を図り、かつ、心の養育や健康、体力づくりの推進を図る。	7/18 8/10 全2回	海洋センター プール	保育園児	25名	B&G7が7 イストラクター 藤信清彦氏	和保所園児向けにアクアリズム運動を用いて、レクリエーション運動を実施。	今年度2回実施予定であったが8/10については悪天候のため中止となり、1回のみの実施となった。 遊びを交えながら水と触れ合うことで水に対する恐怖心も薄れていき、後半は多くの園児が水に慣れることが出来た。	1 2 3 4 5
6	B&G海浜センター事業 「わんぱく夏まつり、水辺の安全教室」	川の危険性を理解し、危険だから近づかないのではなく、子ども達自身が「自分の命は自分で守る」という意識を身につけ、安全で楽しく川辺で自然体験活動を行う。	7/16	JA倉庫前	小学生他	37名	B&G7が7 イストラクター 藤信清彦氏	商工青年部が実施している「川まつり」の中で実施する。水辺の安全プログラム(ライフジャケット浮遊体験、スローバック救助実演等)	前日の雨の影響もあり、JA倉庫前での実施となった。川や海の危険性や恐ろしさなどを紙芝居を使いB&Gの藤信清彦氏に講演いただいた。子ども達は海や川の危険について学び、救助方法なども勉強した。	1 2 3 4 5

平成30年度 北竜町社会体育事業実施内容

No. 2

No.	事業名	趣旨(30年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
7	初心者水泳教室	水泳に関しては、指導・練習なくして上達はしない。水に慣れ親しむところから、さらには水泳技術の向上を図ることにより、体力増進・水難事故の未然防止を図る。	7/30 7/31 8/1 全3回	海洋センタープール	小学生 低学年	延29名	B&G7カ7 インストラクター 藤信清彦氏	対象が低学年であるため、初歩的な実技指導を実施。(小学1・2年生)	泳ぎの基礎について指導を行った。今年度は水を怖がる子どもが少なかったこととあり、上達が例年と比べて早かったように感じた。次年度に置いて泳ぎの基礎となる部分を中心に指導を行っていく。	1 2 3 4 5
	中級者水泳教室		延43名	小学生 高学年	対象が高学年であるため、技術の向上を実技指導。(小学3年生以上)	3年生と5年生では泳力に差があるため、比較的深い距離を泳げる子どもと、そうでない子どもに分けて指導を行った。 それぞれ3回の教室で泳力も上がり、泳ぎのコツを掴んだ子どもも多かった。	1 2 3 4 5			
8	北竜町教育長旗争奪 北空知少年野球大会	少年が野球を通して技術の向上、チームワークの大切さなどを会得すると共に体力の増進、強い精神力を養い、心身共に健全な少年の育成を図る。	7/28 ～ 7/29	町営野球場	小学生	6チーム	深川地区軟式 野球連盟審判 団	北空知各野球スポーツ少年団チームを招いて大会を実施。 トーナメント方式による対戦。	今年度、雨竜と北竜、妹背牛と音江が合併したため、6チーム参加での開催となった。 天候にも運まれ、白熱した試合が繰り広げられる中、雨竜と北竜が合併してきた新チームの北空知JBCが真事に優勝に輝いた。	1 2 3 4 5
9	水中レクリエーション大会	水中ゲームなど水と親しむことにより、海洋性スポーツへの関心を高めるとともに、健康づくりや体力づくりの推進を図る。	8/3	海洋センタープール	小学生	21名	B&G7カ7 インストラクター 藤信清彦氏	プール周辺のゴミ拾いをした後、数種類のレクリエーション競技を実施。	プール周辺のゴミ拾いを積極的に行ってくれた。レクについては全学年が楽しめるような内容を考え実施し、子ども達からは笑顔も見られ、有意義な事業となった。	1 2 3 4 5
10	B&G海洋レクリエーション体験	子ども達が普段体験する機会のない海洋性レクリエーション体験を通して、水遊びの楽しさを感受させ、水難事故の防止を図り、子ども達が成長する過程で必要な体験の一助とし、また、集団活動での決まりや礼節、道徳心を学ぶことにより、社会性を習得させ、豊かな人間性の育成を図る。	8/7	滝川市 B&G海洋センター	小学生 高学年	10名	海洋セクター職員 北竜町B&G海洋 セクター指導者会 教委職員	○ カヌー・ローボート教室 ○ 礼節や集団行動の指導 ○ 洗淨・格納 ○ 海洋性レクリエーション体験 ※ 子ども会リーダー・キャンプ事業行程	子ども会リーダー・キャンプ事業と合同で開催した。 カヌーやヨット、バナナボートなど、普段出来ない体験をし、とても楽しい様子であった。	1 2 3 4 5
11	各少年団交流試合	深川管外の普段対戦する機会のない野球・バレーボール少年団チームとの親睦と交流により、心身の育成と社会性や豊かな人間形成の育成、技術向上に努める。	10/20 ～ 10/21	菅更町 ハレボール少年団	少年団指導者 外	延13 チーム	少年団指導者 外	深川管外のバレーボール少年団チームに訪問し、交流試合を実施。	今年度はバレー少年団が菅更町へ訪問し交流試合を実施した。 普段なかなか観戦することのないチームと対戦し、多くの経験を積みこむことが出来た。	1 2 3 4 5
12	親子パークゴルフ教室	子どもたちの健やかな成長に体験がいかにより、重要な関心を高め、体力の維持増進とともに健康で明るく豊かな家庭生活の一層の向上を図る。	10/8	ひまわりパークゴルフ場	小・中学生 とその親	児童 5名 保護者 4名	空知教育局 教委職員	現地集合→開講式→PG場でのマナーについて→基本技術習得(スイング等)→親子PG大会。 参加者全員に屋敷のサービス。	体育の日開催の恒例事業。周囲の影響が心配されたが無事に開催する事が出来た。参加者の中には、例年よりも参加者の少ない中で、開催となった。普段なかなかPGに接する機会も少ない中親子で楽しみながら参加している参加者が多かった。 指導者も協力しながら楽しく行おうと励みながら、親子PG教室終了後に3大会を開催し、各大会ごとに賞状・メダルの授与を実施。	1 2 3 4 5
	「体験の風をおこそう」パークゴルフ・ニアピン・ストラックアウト大会							親子PG教室との併設開催のため、3コースのみで実施。参加者は楽しみに元気にいっぱいプレーを楽しんでいた。	1 2 3 4 5	
13	レッツゴー体育の日 パークゴルフ大会	誰でも気軽にできるパークゴルフを通して、スポーツに対する関心を高め、体力の維持増進とともに健康で明るく豊かな家庭生活の一層の向上を図る。	10/8	ひまわりパークゴルフ場	成人	45名	教委職員	3コース27ホールによるストロークプレー、男女別個人戦にて実施。参加者全員に屋敷のサービスを実施。	親子PG教室との併設開催のため、3コースのみで実施。参加者は楽しみに元気にいっぱいプレーを楽しんでいた。	1 2 3 4 5

平成30年度

北竜町社会体育事業実施内容

No.	事業名	趣旨(30年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
14	ひまわりオリリンピック (旧老人オリリンピック)	高齢者になると集団で協力して活動する機会が少なくなりがちである。そこで、仲間と目的を持ち気軽に楽しく運動できることがこれからの生活にますます重要になってくる。仲間とともに楽しみ交流を図る。	10/18	改善センター	高齢者	61名	スポーツ推進委員	7種目のレクリエーションと大抽選会の実施。ジュニアのサービスの実施。	昨年度より参加者が増加。7種目の競技や抽選会にとっても楽しんでくれた。スポーツの秋を満喫していた。次年度以降も楽しんでいただけるよう競技内容の見直し等を行い、参加者のさらなる増加につなげるよう工夫していく。	1 2 3 4 5
15	北竜ライオンズクラブ杯 小学生バレーボール大会	北空管内の小学生バレーボールチームの親睦と交流を図り、強健な心身の育成と技術の向上に努める。	10/27	改善センター	小学生	8チーム	各チーム指導者外	深川地区各バレーボールスポーツ少年団チームを招いて大会を実施。	指導者や後援会の協力をいただき、怪我などもなく無事に終了することができた。白熱した試合が続き、各チームとも応援に熱が入る中、北竜ドラゴンキッズが見事に優勝に輝いた。	1 2 3 4 5
16	全町女性レクリエーション大会	町内女性が一堂に会し、相互の親睦と融和を図りレクリエーションで楽しみながら交流を図る。	11/25	改善センター	女性	98名	スポーツ推進委員	6種目のレクリエーションと大抽選会の実施。	今年度も100名近くの参加をいただき、盛況のうちに終了することになった。各競技をはじめ、抽選会も大いに盛り上がり、参加者の親睦が図られた大会となった。	1 2 3 4 5
17	初心者スキー教室	児童数の減少と余暇時間の過ごし方の変化に伴いスキーをする機会が減ってきたように思われる。幼い頃からスキーに親しみ、興味を抱かせることにより、冬の健康づくりとスキー人口の底辺拡大を図る。	1/4 (午前・午後) 1/5 (午前) 全3回	町営 スキー場	6歳～8歳 までの児童	17名	スキー指導員 員会指導員	○ スキーの履き方、脱ぎ方 ○ スキーを履いての歩行 ○ リフトの乗り方 ○ 滑り方	例年同様2日間日程で開催したが、3日目の午後から成人式が予定されていたため、1日目を午前午後で実施し、2日目を午前のみの実施として、3日分の教室とした。指導員の熱心な指導のおかげもあり、参加した子ども達は多くの子が1人でリフトに乗れるようになった。指導員の高齢化により、人員の確保が厳しい状況ではあるが、次年度においても開催できるよう、人員の確保に努める。	1 2 3 4 5
18	ライオンズクラブ杯争奪全町 女性ミニバレーボール大会	気軽にできるミニバレーボールを通じて、中高齢者が明るく豊かな生活が送れるよう、体力の維持増進とスポーツへの関心を高める。	1/26	改善センター	女性	60名	スポーツ推進委員	参加チームを2クラス(A・B)に分けて優勝を争う。	全8チームをクラスに分けて開催。白熱した試合に歓声も上がっていた。大いに盛り上がった大会となった。ケガ予防のため、十分なストレッチ等を行ってもらうよう促していたが、4名のけが人が出てしまったことは残念であった。	1 2 3 4 5
19	スポーツ教室	誰もが気軽にできるスポーツとして提供することにより、健康な身体づくりを助長し、あわせて体力向上を図る。	2/25	改善センター	成人	17名	スポーツ推進委員	冬場の運動不足の解消を目的とし、誰でも気軽に参加できるような種目の軽運動を実施。	例年、2年ごとに種目を変更し実施していたが、29年度より1年ごとに種目を変更することとなった。今年度においてはバドミントン教室を実施し、参加者はダブルスの試合を天気に楽しんでいった。冬の運動不足解消を促進する教室となった。	1 2 3 4 5
20	ヨガ教室	適度な運動を継続して行うことにより、冬期間の運動不足解消・体型維持・血行促進といった効果を生み、参加者が健康的で生き生きとした生活が維持できるよう助長する。	2/20 2/27 3/6	公民館	成人	延19名	大矢江利子氏	ヨガ教室	参加者は講師の指導のもと集中してヨガに取り組んでいた。リクエスに合わせたストレッチも行っており、充実した教室になったと思われる。次年度の参加者が増えるよう、声掛けなどを工夫していく。	1 2 3 4 5
21	スポーツ少年団本部	少年がスポーツを通じて技術の向上、チームワークの大切さなどを会得すると共に体力の増進、強い精神力を養い、心身共に健全な青少年の育成を図る。	通年		各少年団	野球 21名 バレー 14名		少年団活動への支援。 (野球・バレーボール少年団)	今年度、野球少年団について、交流試合を行わなかった。バレーボール少年団については、全道大会に3度出場するなど素晴らしい成績を取め、北竜町スポーツ賞奨励賞を受賞した。	1 2 3 4 5
22	爽やかラジオ体操会	ラジオ体操は何の気兼ねも無く誰でもできる体操として一般的に広く知られていることから、早朝のラジオ体操を生活習慣のひとつとして活用してもらい健康増進を図る。	6月11日 9月14日	公民館前	全町民	延1,287名	ラジオ体操愛好家	ラジオ体操会への支援。	6月11日～9月14日までの3ヶ月間雨天を除き、毎日朝6時30分より実施。(雨天を除き79日)毎回15名ほどの参加者がラジオ体操を楽しんだ。最終日には参加賞として飲み物と箱ティッシュ、子どもにはお菓子を配布した。	1 2 3 4 5

令和元年度（平成30年度事業）

1. 外部評価（活動評価委員）意見総評

1) 学校教育の充実について

・全国学力学習状況調査において、小中学校とも優秀で全国・全道平均を一部の科目を除き超えている。学校の取組に敬意を表するが、全科目超える様、一層児童生徒の学力の向上と、教職員の資質向上に努めていただきたい。

小学校での複式学級を解消するため、町単費にて臨時教員を採用し、きめ細やかな教育を推進していることは評価できる。

・今後、更にインターネット等を利用した授業の重要性が増してくるので、小中学校とも ICT 環境等の整備に努めていただきたい。

・スクールバスについては、計画的に更新するとともに、児童生徒の通学路等の安全確保にも努めていただきたい。

・道徳教育のさらなる充実を図り、いじめ対策も含め「豊かな心」の教育の推進に努めていただきたい。

・修学旅行費助成金事業、給食費の無料化、入学祝い金事業、準要保護における入学児童生徒の学用品の支払い、奨学資金貸付など、保護者の負担軽減のため事業を継続していただきたい。

・中学生短期語学留学助成事業が、初めて実施されたが、毎年実施できるよう、英語検定 3 級以上等の取得者が多くなるよう、英語学習の充実に努め事業の有効活用につなげていただきたい。

2) 生涯学習の推進について

・各団体の高齢化も進んでいる中、関係団体と積極的に連携を図り、町民の意見、要望をより反映させる体制作りに取り組まれない。

3) 社会教育の充実について

・ひまわり大学は、最近年々参加者が増加傾向であり評価できる。今後、さらなる工夫と魅力ある授業など、一層参加者の増加に向けての取組を望む。

社会体育事業も含め、各種講座、大会など新規事業がない。継続も大切であるが、新規事業を企画して、新たな生きがいや体力作りを進めていただきたい。

4) その他

・教育委員会所管施設は、災害時の避難所となっているが、老朽化しており、改修が必要である。早急な整備に努めていただきたい。